

ぶんか部会

「第一回郷土の歴史勉強会」

一月十八日(日)、郷土の歴史を学ぶ勉強会が、福井市から来た方も含む五十五名が参加して開催されました。第一回目となる今回は、地元ゆかりの「継体大王」とその母「振媛」、現高田集落にあったとされる「高向の宮」について、ぶんか部会長の藤澤昭勝氏を講師として、ビデオ視聴も交えて約二時間勉強しました。



昔は崩れ川と言われ、度々氾濫していた九頭竜川ですが、高台にあって水の浸かない高向の宮は、振媛・継

体一族の活動拠点であり、今の高向神社は高向郷の総社であったと伝えられます。『日本書紀』には、近江に嫁いだ振媛が出産後に故郷に戻り、継体大王を養育したと記されています。灌漑治水に取り組み、福井・坂井平野を開拓する等、産業振興に尽力した継体大王は、その後都に迎えられて、第二十六代天皇として即位しました。約百代後の今上天皇の礎を築いた地元が誇る偉大な祖先だと再認識できました。

けんこう部会

「盛況だった福祉講演会」

二月十一日(祝)、丸岡町熊堂の女性寺住職、靈河秀樹さんを講師に招いて福祉講演会を行いました。この日は前日の雪が嘘のように晴れ上がり、坂井市の広報紙に掲載されたこともあって、区内外から約八十名の方が参集してくださいました。演題は「ご縁を味わいましょう」で、歌に法話を重ねて、分かりやすく人の一生をなぞらえた楽しいお話でした。幾つか曲を披露していただいた中には、「福井みんなのうたコンクール」でグランプリに輝いた「九頭竜川」の歌もありました。



「鷹取山登山道整備」

事前の登山道整備にみんなで汗を流し、当日を楽しみにしていた毎年恒例のたかとり山登山ですが、今回は天候不順のため参加者の方々の安全を考慮して、誠に残念でしたが中止といたしました。



「交通安全茶屋を安全に実施」

今回は交通安全茶屋の実施方法を報告します。もみじ保育園五才児の手作り啓発マスコットの手渡しによってドライバーの皆様へ安全運転を呼びかける事で、子供達も安全について体験する事が目的と考えています。

今年は協力いただいている交通安全協会と相談し、秋の交通安全週間初日の十月十日、坂井警察署と実施しました。児童の安全が第



一なので場所は県道丸岡勝山線の道幅が広がっている農協支所倉庫庫車で歩道部分を退避所として行っています。警察署員に勝山方面に向かう車を三ヶ所で停めてもらい、郷協部会員と安全協会委員が園児を誘導してドライバーに声をかけて手渡します。園児十九人が百人近くのドライバーに元気よく行儀よく行っていました。

「日帰り研修旅行」

（但馬・京丹後地方）

十一月二十三日(祝)、舞鶴若狭自動車道の全線開通で近くなった兵庫県へ二十名の参加で行って来ました。

今回の目的地、出石(いすし)町はそばで町興しをした処で皿そばが有名です。小さな町の中に四十軒あまりのそば屋があり有名店では十時半ですでに長い行列が出来てい

ました。昼食後、玄武洞へ向かう車中で「ごうのとりの」を観ることができました。豊岡市はごうのとりの繁殖地で放鳥されていて、田んぼや川の中で普通に観られます。その後、天橋立に寄り帰路につきました。



出石城址前にて

かんきょう部会

出石大手前通り



そろむ部会

共生のまちづくり事業

振媛誕生地の看板・たかとの郷(高棕東部地区)散策マップの両事業とも完成に向け鋭意努力中です。まもなく皆様にご披露できると思えますので今しばらくお待ちください。

古城まつり 総踊り参加

